

新入生歓迎編

Q 新入生です。最近、書店でコンピュータから本を探しました。図書館の本もコンピュータから探せますね。

A 図書館のホームページの蔵書検索から、図書館の本や雑誌にアクセスできます。詳細画面では、配架場所等のデータが分かります。さて、配架場所をみると殆どの本は閲覧室ではなく、書庫に納められていることが分かりますね。そこで、図書館では新入生歓迎ライブラリー・ツアーを行い、書庫をご案内します。そこには、49万冊以上の図書が言語別に、ラベルの請求番号順に並べられています。

Q ライブラリー・ツアーに参加できない場合は、どうしましょう。

A 書庫への入庫はカウンターでの手続が必要です。初めての方は、資料請求用紙に探したい図書の詳細画面のデータをご記入ください。該当の場所へご案内します。

Q 図書館所蔵の図書や雑誌の明細は、ホームページの蔵書検索の画面で分かるのですね。知っておくと役に立つ利用の仕方は、他にありますか。

A 書庫の存在が理解できたら、次はホームページを見てみましょう。特に、データベース検索では、電子辞書、電子ジャーナル、雑誌の論文検索など学内のみの利用のものも多くあります。他にインターネットから自由に接続できるものもありますので、是非ご覧ください。

Q 他大学図書館の利用もできると聞いたのですが。

A 国立情報学研究所のデータベースGeNiiをご覧ください。こちらからは、Webcat（国内大学の総合蔵書目録）、Webcat Plus（図書の内容が分かるもの）にアクセスできます。他大学図書館の利用は、所属の図書館を通してのみ可能です。

Q これから、時間に余裕があると図書館を使ってみたいのですが。

A 開館スケジュールをご確認ください。日曜日の特別開館もホームページや掲示でお知らせします。まずは、ホームページの蔵書検索の画面からキーワードでどんな本が図書館にあるか、見てみることをお勧めします。